



協会だより

2011年
秋号

Anjo International Association News

発行/安城市国際交流協会事務局 〒446-8501 安城市桜町18番23号 PHONE 0566-71-2260
HP: www.anjo-kokusai.jp/

サルビアにほんごの会「交流会」

6月12日(日) 午後1時～3時30分

市民交流センターにて



高棚銭太鼓による和太鼓の紹介

恒例となった外国人住民の方を対象に日本の文化を体験する交流会を開催しました。多くの外国人の方が集まりましたが、今年は男性が多かったのが印象的でした。浴衣の着付け、抹茶、習字の体験や、ちぎり絵、こまなどの日本の遊びをボランティアと一緒に楽しみ、さらに今年は太鼓のパフォーマンスと体験も行いました。



東日本大震災の被災者の方たちへの思いを、習字で表現



お抹茶のいただき方を体験しました



平成23年度 上半期の国際交流活動

- 4月 ●春期英会話講座スタート
- 5月 ●ふれあい田んぼアート(田植え)に参加
- 総会



- 6月 ●サルビアにほんごの会「交流会」開催
※表紙ページをご覧ください。
- 姉妹都市派遣学生・引率の壮行会を開催



- 6月 ●交換学生・引率
↳ ハンチントンビーチ市を訪問
- 7月 ●交換学生・引率
ホブソンスベイ市を訪問
- 7月 ●安城東高校一行が
オーストラリア姉妹校を訪問
- 7月 ●ハンチントンビーチ市から
↳ 交換学生・引率が来安
- 8月 ●ホブソンスベイ市から
交換学生・引率が来安



- 9月 ●秋期英会話講座スタート

姉妹都市交換学生 からのメッセージ①

ハンチントンビーチ市交換学生

Sam Mahdad さん

サム マーダッド



Anjo has been an amazing journey for everyone on the exchange program. In Anjo, I experienced a multitude of different foods as we roamed around the city, absorbing all the culture around us. I was pleasantly surprised from the beauty within Anjo, especially the manners and respect that I saw from the citizens. The group ventured off into both the modern side of Japan and the more cultural side of Japan. For example, we went to the thrilling Nagashima Spaland, but also got to witness Japanese Crafts at Asuke-Yashiki. My family gave me the attention needed to feel like I was a part of their family, including our family trips to Fuji and visiting the grandparents. In all, this trip was a once-in-a-lifetime opportunity and I'm glad I could

have shared this with both Hikari, and everyone on the exchange! One thing that shocks me is how we all met one another as strangers, but left as very close friends who didn't want to leave their counterpart behind.

Sam Mahdad

交換プログラムに参加した全員にとって、安城訪問は素晴らしい旅となりました。滞在中、安城市内を見て周りながら様々な物を食べ、私たちをとりまく文化を吸収しました。安城市の美しさ、特に市民のマナーの良さと敬意をばらう丁寧な姿勢に、良い意味で驚かされました。私たちは日本の近代的な部分と、伝統文化の残る部分の両方を体験しました。例えばスリルいっぱいの長島スパランドに行きましたし、足助屋敷では日本の伝統工芸にも触れました。家族で富士へ旅行したり、祖父母を訪ねたりと、私のホストファミリーは私を家族の一員として扱ってくれました。この訪問は一生に一度しかない貴重なものとなり、それをペアのひかりさんや交換学生のみみんなと分かち合うことができたことをうれしく思います。1つとても印象的だったのは、初めは見知らぬ者同士だった私たちが、最後には別れが辛いと思うほど親しい友達になっていた、ということです。



サム・マーダッド

姉妹都市交換学生
からのメッセージ②

ホブソンスベイ市交換学生

Joel Farrow さん

ジョエル ファーロウ



It all started in Melbourne Airport at 5:30 on a Tuesday morning. The five of us couldn't help smiling in anticipation and excitement for what was to come. As we waved goodbye to our parents and loved ones, we couldn't help wonder what was going to happen during our stay in Japan. 15 hours, several inflight movies and horrible plane meals later, we arrived in Japan.

Throughout our stay in Japan, we were all amazed at the life and colour and sounds, and basically everything that was in Japan. Meeting up with our American counterparts, we went on several bus trips with them and their Japanese students, to places such as Kyoto, Tokoname, the Toyota assembly plant and Nagashima Spaland. But most importantly of all, we experienced the



Tanabata Festival, which was truly amazing. After the main parade, in which we sat in cars in a procession, the girls all dressed up in traditional yukata, and we wandered the streets of the Festival, amazed at the food, smells, colour and general liveliness of everyone there.



Our host families were fantastic and we were looked after like part of the family, they were so kind to us all. We all hope that we can return to Anjo one day. Everything was so well organised by the Anjo city staff and our families.

It was truly a wonderful experience, and we all took half an hour at the security checkpoint, saying our tearful goodbyes and wishing that we never had to leave. By the time we got off the plane, we were thrilled to be back with our families, but we will always retain the incredible memories of our exchange trip to Japan.

Joel Farrow



全ての始まりは火曜、朝5時30分のメルボルン空港でした。私たち5人は、これから何が起きるのかという興奮と期待で、自然と笑顔になっていました。両親や親しい人たちに別れを告げる手を降りながらも、日本での滞在はどのようなものになるのだろうと考えずにはいられませんでした。機内映画数本を見て、味気ない機内食を食べ、15時間後に日本に到着しました。

日本に滞在している間ずっと、人々の生活、見るもの聞くもの全てに驚かされました。安城市の姉妹都市であるアメリカの仲間と出会い、日本のペアの学生達も皆で、京都や常滑、トヨタの工場、そして長島スパランドなど様々な場所に行きました。中でも最も素晴らしい経験となったのが、七夕まつりへの参加でした。車でのパレードが終わった後、女の子たちは全員伝統的な浴衣姿になり、まつりの食べ物や匂い、

カラフルな飾りつけ、そしてそれを楽しむ人たちの熱気に感動しつつ、まつりを満喫しました。

私たちのホストファミリーはとても素晴らしい方たちで、私たちを家族の一員として迎え、親切にお世話をしてくださいました。私たちは皆、いつかまた安城に戻れることを願っています。担当職員の方々とホストファミリーの皆さんのおかげで、全てがとてもスムーズでした。

安城訪問は本当に素晴らしい体験となり、空港の出発ロビーでは30分かけて涙を流しながら別れを惜しみ、いっそ帰らずにすめば良いのにと思いました。そのような気持ちの一方で、飛行機を降りる頃には、家族に会えるという喜びでいっぱいでした。でも、この交換プログラムで得た大切な思い出はいつまでも心に残るでしょう。

ジョエル・ファーロウ



姉妹都市プロフィール



—アメリカ—
ハンチントンビーチ市
■プロフィール■

- 【人口】約 196,300 人 (安城市の約 1.2 倍)
- 【面積】72.96km²
- 【市制施行】1909年2月17日
- 【産業】石油・航空部品 精密機械
- 【観光】独立記念パレード、全米サーフィン選手権大会
- 【余暇】年間を通じて温暖で、恵まれた浜辺を有していることから、マリンスポーツが盛ん。
- 【提携】1982年7月4日



—オーストラリア—
ホブソンスベイ市*
■プロフィール■

- 【人口】約 85,500 人 (安城市の約 0.5 倍)
- 【面積】62.9km²
- 【市制施行】1994年6月22日
- 【産業】石油化学工業
- 【観光】19世紀の建物が残るウィリアムズタウン、サイエンスワークス博物館など
- 【余暇】クリケット、ゴルフほか、ヨット、カヌーなどの海辺のスポーツが盛ん。
- 【提携】1988年10月17日



—デンマーク—
コリング市
■プロフィール■

- 【人口】約 87,200 人 (安城市の約 0.5 倍)
- 【面積】607.7km²
- 【市制施行】1321年1月28日
- 【産業】ステンレススチール、鉄鋼業など
- 【観光】13世紀に建設されたコリングフォース城、トラボルト現代美術館、コリングフィヨルドなど
- 【その他】市の歳出の約 1/2 が社会福祉に使われている。
- 【友好都市提携】1997年4月24日
- 【姉妹都市提携】2009年1月21日

*オーストラリア・ビクトリア州のホブソンスベイ市は、かつてアルトナ市と呼ばれていましたが、1994年に近隣市などと合併してホブソンスベイ市となりました。安城市は1988年の提携以来、旧アルトナ市と姉妹交流をしてきましたが、1994年に改めてホブソンスベイ市と姉妹都市協定を結びました。

安城市国際交流協会からのお知らせ

姉妹都市展

日時：平成23年10月22日（土）午前10時～午後3時
場所：サンクスフェスティバル会場内・市民交流広場
（旧更生病院跡地）
内容：姉妹都市へ派遣された市民の皆さんの滞在報告
展示。姉妹都市クイズ正解者には粗品を進呈。

国際理解講座

「オーストラリアのスコーン作り」

ウェインさんと一緒にスコーンを作りましょう！

日時：①平成23年11月5日（土）
②平成23年11月12日（土）
（①と②の講座内容は同じです。）
どちらも午後1時30分～3時30分

場所：文化センター料理実習室
費用：1人300円（材料費として）
定員：各30人 対象：中学生以上の方
申込み：①10月20日（木）～11月2日（水）
②10月20日（木）～11月9日（水）
（ただし土日祝日を除く。）
午前8時30分～午後5時15分の間に、協
会窓口または電話で申し込んでください。
おひとりにつきどちらか1回の申し込みが
できます。各回定員になり次第締め切り。

ホブソンズベイ市交換職員

ウェイン・ウェブスター です



ホブソンズベ
イ市の職員でウ
ェインと申しま
す。9月から11
月まで安城市役
所で研修中です。
日本語も勉強中
です。見かけた

ら気軽に声をかけてくださいネ。

11月の「オーストラリアのスコーン作
り」は簡単で楽しい講座です。メルボルン
のスコーンレシピを紹介しますよ！

外国人向け日本料理講座

平成24年1月29日（日）開催予定

本年度も外国人のための日本料理講座を開
催します。調理と試食の他に、日常生活にお
いて役立つお話もします。ぜひ、お知り合い
の外国籍の方へのご紹介をお願いします。
※講座は事前申し込みが必要です。詳しくは広報
あんじょう、協会HP等でご案内する予定です。
協会ホームページアドレス：www.anjo-kokusai.jp

通訳ボランティア・ホームステイボランティア・ 日本語ボランティアを募集しています

本協会では、姉妹都市からのお客様をはじめ、外国
人の方々との交流をより充実したものとするため、通
訳ボランティア（英語に限らずポルトガル語、中国語、
その他各国語についても募集）、ホームステイボラン
ティア（語学力は問いません）、また外国人住民の日
本語習得の手伝いをする日本語ボランティアとして協
力いただける方を募集しています。登録を希望される
方は、本協会事務局に所定の申し込み用紙があります
ので、ご記入の上お申し込みください。

安城市国際交流協会入会のおすすめ

本協会では、諸外国との相互理解及び市民相互
の友好親善を図るため、各種事業を計画推進して
います。みなさまに積極的に参加していただきたく、
会員の募集を行っています。なお、会費は年
間で個人3,000円、団体10,000円です。ご
加入いただける方は本協会事務局までご連絡くだ
さい。

安城市役所 西会館1階
TEL 71-2260（直通）